



施設のご案内

展示・イベント内容を中止・変更させていただく場合があります。
最新の情報については、各施設のHPをご参照ください。

写大ギャラリー

写真教育の“創造的現場”として、1975年に開設された写大ギャラリーは、海外の著名写真家の日本における初個展をはじめとして、数々のユニークな写真展を開催してきました。ギャラリーは写真展の開催だけでなく、国内外の写真家の貴重なオリジナル・プリントを1万以上コレクションし、展示や研究に活用しています。日本のみならず海外でも“SHADAI GALLERY”として知られているユニークなギャラリーです。<https://www.shadai.t-kougei.ac.jp/>



図書館

公開講座へご参加いただいた方は、所定の手続き後、東京工芸大学中野図書館を利用することができます。約9万冊の図書・雑誌等を所蔵しています。読書をはじめ学習や研究に活用ください。開館日・開館時間はHPにてご確認ください。<https://www.t-kougei.ac.jp/library/visitor/>

大学紹介

1923年に、当時最先端の技術でありアートであった“写真”における我が国初の高等教育機関として創立された「小西写真専門学校」をルーツとしています。芸術学部では、コンテンツを根本とする「メディア芸術」の分野で制作や研究を行い、創造的な社会の実現に役立てることを目指しています。

アクセス



- 東京メトロ丸ノ内線又は都営地下鉄大江戸線中野坂上駅1番出口から徒歩約7分
- お車、バイクでの来学はご遠慮ください。

キャンパス案内図



お問い合わせ先

東京工芸大学 中野キャンパス庶務課「公開講座」係

〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5

TEL／03-5371-2670 FAX／03-3372-1330 (月～金 9:00～17:00)

○個人情報の保護について
講座のお申込みやその他の手続において記入された住所・氏名・電話番号等の個人情報は、本学からのご案内・受講手続・統計に使用します。なお、これらを承諾なしに第三者に提供することはありません。また上記以外の目的で使用する場合には、改めて目的をお知らせし同意を得ることとします。個人情報について照会や訂正・削除を希望される場合は、ご本人であることを確認させていただきます。

東京工芸大学芸術学部 2026年秋季

公開講座

【主催】東京工芸大学芸術学部
【共催】中野区教育委員会
【メインビジュアル】デザイン学科3年高橋ひなの
【作品名】PLAY THE WORLD



テーマ
今おきているゲーム開発の展開

受講料無料



公開講座

写真、映像、デザイン、インタラクティブメディア、アニメーション、マンガ、ゲーム、基礎教育の各領域の教員が専門分野の話題を提供いたします。今回はゲーム学科の教員が担当します。多くの方の受講をお待ちしています。

テーマ：「今おきているゲーム開発の展開」

第1回 10/17(土) 13:30～15:10(休憩含む)

ゲーム開発と生成AI

現在、生成AIが台頭し、ゲーム作りにも大きな影響を与えています。生成AIでできることは何かということは大きなテーマですが、生成AIで作られた作品についての受け止められ方も問題になっています。また、開発者の教育に関しても大きな影響を及ぼしてきています。こうしたゲームにおける生成AIの現在を紹介しつつ、未来のゲーム開発がどのようになっていくのかを考えていきたいと思います。

【講師】 今給黎 隆（ゲーム学科教授）

第2回 10/24(土) 13:30～15:10(休憩含む)

運動解析からゲーム開発、そして新たなエンターテインメント表現へ～モーションキャプチャの変遷～

映画やアニメ、ゲームのキャラクターの動きを表現するために活用されているモーションキャプチャという技術、実はバイオメカニクスや動作解析などエンターテインメントとは遠い分野から生まれました。そしてゲームとモーションキャプチャが出会う事でVTuberやバーチャルアイドルなど新たなエンターテインメントへと発展しています。本講座ではモーションキャプチャの変遷やゲーム開発での活用例を交えながら、新たな表現へどのように変遷してきているのか解説します。

【講師】 金久保 哲也（ゲーム学科教授）

第3回 10/31(土) 13:30～15:10(休憩含む)

じゃんけん鬼ゲームの開発と地方eスポーツへの展開

中村研究室で開発されているじゃんけん鬼ゲームとその応用についてお話します。じゃんけん鬼ゲームは本学でのゲームデザイン教育のために作られた独自のビデオゲームです。本ゲームを使ったゲームデザイン研修はプロのゲーム開発者向けのゲームデザイン教育に活用されているだけでなく、地域密着型のeスポーツ大会にも使われようとしています。ビデオゲームの社会貢献についてお話できればと思います。

【講師】 中村 隆史（ゲーム学科教授）

第4回 11/7(土) 13:30～15:10(休憩含む)

アナログとデジタルを融合させた「遊び空間」について

今日のエンターテインメントはデジタル技術を使って、多様化しています。体感ゲームの世界も、VRを用いた没入体験がある一方で、センサーとプロジェクション映像を組み合わせ、ダイナミックに体験できるエンターテインメント空間も誕生しています。この講座では自身が関わったコンテンツを紹介しながら、近年の「イマーシヴ空間」について解説をしたいと思っています。

【講師】 濱 甲一（ゲーム学科教授）

開催要項

【受講料】 無料

【対象】 主に中野区在住・在勤・在学の方

【募集定員】 各回200名(先着順)定員に達し次第締め切ります。

【開講場所】 東京工芸大学 中野キャンパス

お申込み方法

専用はがきに必要な事項を記入の上、郵送又は直接持参してください。持参する場合は、東京工芸大学中野キャンパス事務室(月～金10:00～17:00)へお持ちください。

本学のホームページからお申し込みできます。
https://devcms.t-kougei.ac.jp/activity/extension/autumn_e/
受講決定通知等のご連絡は、各講座とも締め切り日以降にお送りします。

お申し込み受付期間

2026年9月7日(月)ー10月2日(金) 必着

芸術学部公開講座受講時のご案内

- 中野キャンパスには駐車場はございません。ご来学の際は公共交通機関をご利用いただきますようお願いします。
- 受講票を紛失された場合は、当日、受付にてお申し出ください。
- 教室内での飲食・喫煙を禁止しています。
- 本講座では、受講者の皆様のカメラによる撮影、また音声の録音をご遠慮いただいております。
- 受講中の携帯電話等のご利用は、お控え願います。
- 会場内には季節によってエアコンをお入れしますが、冷・暖房の効き方が必ずしも均一ではありません。調節のできる服装でご受講ください。

キリトリ

郵便はがき

1 6 4 - 8 6 7 8

料金不足の
ないように切手を
お貼りください

東京都中野区本町2-9-5
東京工芸大学中野キャンパス庶務課
「公開講座」係

キリトリ

フリガナ

氏名

〒

住所

電話
番号

年齢

歳

性別

男・女

受 講
希望回

☐

第1回

10月17日(土)

☐

第2回

10月24日(土)

チェック
をつけて
ください

☐

第3回

10月31日(土)

☐

第4回

11月7日(土)

今後も資料の送付を

☐

希望する

☐

希望しない